

市民と福祉をむすぶ

# かけはし

第170号  
8月

編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)  
平成30年8月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/



## 自分でチャレンジ!! 夏休みプレーパーク

▲ボランティアにアドバイスをもらいながら、自分で作りました (=7月28日、はさまじ里山の森公園)

▶しゃぼん玉液に浸した布団たたきをぶんぶん振ったら、たくさんしゃぼん玉が作れたよ!

子どもたちが、身近な素材で自由に遊びを楽しむ「夏休みプレーパーク」を7月28日、はさまじ里山の森公園で開催し、市内外から67組185人の親子が参加しました。(後援/養父市教育委員会、養父市子育て支援ネットワーク)

この日は市内の子育て支援に関わるグループや個人ボランティア、地域おこし協力隊や但馬農業高校ボランティア部の生徒など、22人の協力を得て実施しました。会場には、カルピスシャーベットづくり、レジ袋のパラシュートづくり、廃材やモールなどを利用してイキモノを作る工作など7つのコーナーがあり、子どもたちは汗をかきながら、夢中になって遊んでいました。

2人の子どもと参加した田村麻里奈さん(感垣)は「家だったらなかなか出来ないようなことも、自由にさせてもらってありがたい」と楽しそうに工作をする子どもを見ながら微笑んでいました。

# そのとき地域は動いた

## 平成30年7月豪雨災害



▲床下浸水した高齢者世帯の泥出しを行うボランティア（=7月10日、大屋地域）

台風7号の通過後に発達した梅雨前線を起因とする降雨は、西日本地域に極めて多くの量をもたらしました。

養父市内でも400ミリを超える雨量を観測。大雨特別警戒地区に指定され、全域で避難指示の発令や緊急避難所の開設などがありました。

この豪雨による市内の被災状況は、7月24日現在で人的被害（軽傷）1人、家屋被害は損傷1件、床上浸水3件、床下浸水43件の計47件、土砂災害等は770件でした。

豪雨への備えや被災家屋への支援など、市内各地で行政、社協、地域住民がどのような対応をしたのかお知らせします。

### 要援護世帯の高齢夫婦を避難所に搬送

社協では、今回の豪雨に対して災害時職員初動マニュアルに基づき、担当部署に職員を配備。主に支援が必要な人の安否確認や要援護者の搬送・避難所開設などを行いました。

養父市各地に避難勧告が出た7月6日の19時25分頃、養父市災害対策本部より「八鹿町A区、高齢者世帯のBさんご夫婦が、歩行困難のため通常の車では避難ができない。車いす搭載可能な車両で搬送してほしい」と電話が入りました。

この依頼を受け、職員が福祉車両で現場にかけつけ、区長や近所の方の協力を得ながら無事に避難所まで送り届けました。

また、関宮地域では関宮ふれあいの郷を指定緊急避難所として開設。施設周辺の区長と連携しながら避難勧告から避難指示発令までに住民の避難誘導を行い約60人が避難し

ました。

またC区の民生委員・児童委員から「床下浸水でトイレが使用できなくなった世帯がある」と連絡があり、ポータブルトイレを貸し出しました。このように、搬送や避難所開設だけでなく、災害時に安否確認や声かけなど地域で動く方々と連携しながら非常時の対応を行いました。

### 行政と連携！災害ボランティアセンターの動き

豪雨の翌日、養父市が把握した被害状況では、人的被害は少なかったものの家屋被害が多くありました。市の職員が浸水被害調査をするなかで、ひとり暮らしや高齢者世帯など、復旧作業が困難な世帯がありました。

そこで、市と社協が連携して災害支援のボランティアセンターを立ち上げ、この世帯の復旧作業を行うことになりました。

市内にボランティアを募り、

7月9日、10日、13日の3日間でボランティア12人と社協職員で被災家屋の床下の泥だしや片付け、清掃などを行いました。

**災害ボランティアに参加したUさんの声**

過去に私の家も浸水被害にあい、多くの方に助けていただきました。その時のお返しにと思い、災害が各地で起きたときはボランティアに参加するようにしています。

災害ボランティア活動で気をつけていることは、泥出し



▶支援が必要な世帯を中心に、市内のボランティアの力を集結し被災世帯の救援活動にあたりました

や片付けなどをすると、被災世帯の方と話し合い、段取りや内容を丁寧に説明し確認しながら作業を行うことです。被災された方は不安に思われることもあります。ボランティアとしても被災者の気持ちに寄りそえる支援が大切です。

**負傷者を即時に発見！災害時に活きた「福祉・防災マップ」**

養父市社協では、災害時に支援が必要な人を登録し関係者間で確認する「福祉・防災マップ」を地域の方と一緒に作成し、毎年更新をしています。

市内で1人の負傷者が出た養父市場区では、この福祉・防災マップが役立ちました。

豪雨当日の深夜、同区で停電が発生。ささえあい・要援護者登録申請書兼カードに登録しているAさんを心配した民生委員・児童委員は「ひとり暮らしで在宅酸素なのでとても気になる。外が暗く危険

▶福祉防災マップの更新は、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員に加え、消防団員も参加しています（11月25日、コミュニティセンターやぶ）



なので見に行つてほしい」と区長に依頼しました。区長はすぐに消防団員に安否確認を要請。団員が家にかけてけるとAさんはベッドから転落し頭から血を流して倒れていました。直ちに救急車を呼び病院に搬送。Aさんは軽傷で済み現在は元気に過ごされています。

日ごろの見守り、支え合い、助け合い活動、関係者の連携が災害時に住民の命を守りました。

**募金は身近にできるボランティア**  
**平成30年7月 豪雨災害義援金**



平成30年7月の豪雨により各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊など甚大な被害が発生しました。

このたび共同募金会では、被災された方々の支援することを目的に義援金の募集をしています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

**●募金方法**

養父市社協各支部の窓口、または右記指定口座への振り込み

**●募集期間**

平成30年7月26日から9月28日まで

**【受付・問い合わせ先】**

- ・養父市社会福祉協議会  
電話：079-662-0160
- ・養父支部 電話：079-664-1142
- ・大屋支部 電話：079-669-1598
- ・関宮支部 電話：079-667-3248

**【振込口座】**

金融機関	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	00180-7 -634691	中央共同募金会平成30年7月豪雨災害義援金

※上記口座への募金は全国の被災地へ配分されます

金融機関	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	00940-5 -211412	兵庫県共同募金会平成30年7月豪雨災害義援金

※上記口座への募金は兵庫県内の被災地へ配分されます

▶お茶を飲みながら、日々続く暑さやご近所の話題に話はずみずみず（11月22日、栄町会館）



# 今月の 支部だより

## 関宮支部



### 関宮区 交流の場が復活 栄町内会ふれあい喫茶

7月22日、猛暑日のなか、関宮栄町会館で「栄町内会ふれあい喫茶」が開催され、23人が参加しました。

この喫茶は4～5年前から活動を休止していましたが、交流の場が少なくなっていることから、

昨年、町内会を中心に活動を再開し、年一回開催しています。

当日は、お茶とお菓子を囲んで談笑した後、景品付きの室内ミニゲームを行いました。ゲームではスポンジ製のソフトダーツ、ポケットボール、輪投げの3種目を行い、それぞれの得点を競い合いました。

特にソフトダーツは「あんまり力入れてもできへんもんやし、難しい」と苦戦する参加者が多く、うまく的に命中する



◀ポケットボールで狙いを定める参加者

と周囲から歓声が上がっていました。

参加者は「外に出る機会が少ないので、この喫茶をきっかけに集まって簡単なスポーツをしたり、みんなと話したりできるのがいい」と話していました。

町内会長の松下昌弘さんは「この喫茶を今後も毎年続けていきたいです。また、夏休みの期間は、ラジオ体操を利用して子どもから高齢者まで、より多くの町内会の人と交流できるようにしていきたいです」と抱負を語っていました。

### 「地域共生社会の実現」に向け、第3次地域福祉推進計画の策定はじまる

7月24日、養父市社会福祉協議会第3次地域福祉推進計画第1回策定委員会を開催しました。

様々な分野から選出された策定委員の中から、委員長に安達英一郎氏（横行）、副委員長に宮本厚子氏（中村）が選任されました。

「地域福祉推進計画」は、養父市の地域状況や養父市社協の現状を踏まえ、社協が地域住民や関係機関と一緒にめざす「養父市の将来のビジョン（目標）」を定め、活動に取り組むためのものです。



▲策定委員それぞれが「こんなまちにしたい！養父市の希望の未来」を発表しました（=7月24日、福祉の杜）

今年度は、第2次地域福祉推進計画（平成25年度～29年度）を1年間延長し、引き続き取り組む課題や新たな課題について振り返りや話し合いをしながら協議を重ね、来年度からの5年間に向けた計画づくりを進めていきます。

### ◇第3次地域福祉推進計画策定委員（敬称略）

氏名	選出区分	備考
中野 環	学識経験者	社会福祉法人長寿会 特別養護老人ホームはろひせの里施設長
大林 賢一	学識経験者	株式会社オースマップ 代表取締役会長
信部 達夫	教育関係者	養父市教育委員会 学校教育課指導主事
濱 清己	地域住民代表者	養父市区長会会長
岸本 計二	地域住民代表者	養父市養父民生委員児童委員協議会会長
米田 卓夫	社会福祉関係団体	養父市老人クラブ連合会会長
山崎 敬一	社会福祉関係団体	認知症のひとと家族の会兵庫県支部
宮本 厚子	社会福祉関係団体	養父市手をつなぐ育成会会長
衣川 益子	ボランティアPO団体	NPO法人りとるめいと
和田由喜枝	ボランティアPO団体	個人ボランティア
森本 勉	地域自治組織関係者	養父市地域自治組織連絡協議会会長
宇津井英輝	企業関係者	生活協同組合コープさくら 協同購入センター但馬センター長
浄慶 耕造	企業関係者	養父市商工会会長、大徳醤油株式会社代表取締役会長
西村 真人	保健医療福祉関係者	社会福祉法人さつき福祉会 障害者支援施設 琴平の丘施設長
小井塚裕二	行政	養父市健康福祉部長、養父市社会福祉協議会理事
藤井 整子	保健医療福祉関係者	養父市地域包括支援センター生活支援チーム（第1層）
栃本 茂良	社会福祉協議会理事	企画経営部会長
安達英一郎	社会福祉協議会理事	ふくしのまちづくり部会長
早田由美子	一般公募委員	ダウン症児と家族の会テクテク代表

# 今月の かけはしさん



中島明日香さん  
(蔵 垣)

地域おこし協力隊として地元である養父市にリターンし活動しています。蔵垣かいこの里と田舎暮らし倶楽部に所属し、造形家として作品制作や子どもたちと一緒に作る造形ワークショップ、歴史や文化、慣習の掘り起こしをしています。協力隊の活動では、かいこの里で養蚕を教えたこと、発見したことをテーマにワークショップを企画しています。また、繭の活用方法をかいこの里のみなさんと一緒に研究しています。今後も地元の目には見えない魅力や素晴らしさなどを、アートを通して表現し伝え合っていきたいです。



## 善意銀行だより

平成30年6月16日〜平成30年7月15日 (敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
  - 九鹿 前田 恵美 30,000円
  - 左近山 小野山輝美 100,000円
  - 建屋 松下 祐一 30,000円
  - 餅耕地 早田 計次 50,000円
  - 中 田村 貢 30,000円
  - 尾崎 森脇 耕助 30,000円
- ▼**亡母供養**
  - 伊佐 井垣 好市 30,000円
  - 豊岡市日高町 渡辺 恵美 30,000円
- ▼**亡夫供養**
  - 天子 文堂はつ子 30,000円
- ▼**善意の日庁舎内募金**
  - 養父市社会福祉協議会
  - 養父支部来所者・職員 2,617円
- ▼**善意の寄付**
  - 匿名30回 5,000円
- ▼**物品の寄付**
  - 幸陽 片岡 博之
  - スッキーニ、きゅうり、なす、いんげん豆、大根、かぼちゃ

- 子育てサロン**
  - 放課後プレパークの案内**
    - 子育てサロンそよ風**
      - 日時 8月20日・27日(月)
      - 9月3日・10日(月)
      - 9月3日・11日・30日(月)
      - 場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
    - 子育てサロン高柳**
      - 日時 8月22日(水)
      - 「プールあそび」
      - 10:00〜11:30
      - 場所 高柳ふれあい倶楽部
    - 子育てサロン関宮**
      - 日時 8月27日(月)
      - 10:00〜11:30
      - 場所 関宮ふれあいの郷
    - 子育てサロン伊佐**
      - 日時 9月3日(月)
  - 子育てサロンすくすく**
    - 日時 9月11日(火)
    - 10:00〜11:30
    - 場所 伊佐ふれあい倶楽部
  - 多胎児サークルピーナッツ**
    - 日時 9月14日(金)
    - 10:00〜11:30
    - 場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
  - 大屋放課後プレパーク**
    - 日時 9月10日(月)
    - 14:30〜16:30
    - 場所 大屋小学校
  - 関宮放課後プレパーク**
    - 日時 9月14日・28日(金)
    - 14:30〜16:30
    - 場所 関宮健康増進施設 軒下

- 子育てサロン**
  - 天子**
    - 文堂はつ子
    - 経陽栄養剤、紙おむつ、使い捨て防水シート、口腔ケアアウエッティ、口腔ケアスポンジ、吸引用カテーテル、吸引チューブ、吸引チューブ用アダプタ、注入用加圧バッグ、とりみ剤、おしりふき
    - 浅野 橋本真壽美
    - ねぎ
    - 中間 上垣 巖
  - 寄附金 36万7,617円**
    - ありがとうございました。**
      - キャベツ、じゃがいも
      - 横梅 小林 和也
      - 福定 西村 利昭
      - じゃがいも
      - 鶏 縄 増男
      - 白菜 檀
      - 尾崎 森脇 耕助
      - コーヒー
      - 匿名 4人
      - 玄米、紙おむつ、パッド、ガーゼマスク、靴下、洗口液、未使用はがき、切手、あじさい、ボックスティッシュ、タオル、洗濯用洗剤、石鹸

★前回の答えは  
『防災』でした  
池田 一成さん(九鹿)  
藤原 明衣さん(建屋)  
中村 幸子さん(広谷二)  
上田 倫子さん(出合)  
西谷由美子さん(梨ヶ原)  
以上5名の方が当選されました。  
おめでとうございます。

■**心募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を(覧)になったご意見・ご感想をお書き添えの上、「心募」ください。  
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**〆切** 平成30年8月31日必着

■**心募先** 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-10161

# 図書カードが当たる！

## 分割パズルで遊ぼう

バラバラになった漢字を組み合わせて2文字の言葉を完成させましょう。  
■ヒント 策定委員と一緒に作る計画の中の2文字

# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

## 心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 8月24日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 9月7日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 9月14日(金) 社協養父支部
- ◆ 9月21日(金) 大屋保健センター
- ◆ 9月28日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 10月5日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 10月12日(金) 社協養父支部
- ◆ 10月19日(金) 大屋保健センター

## 弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

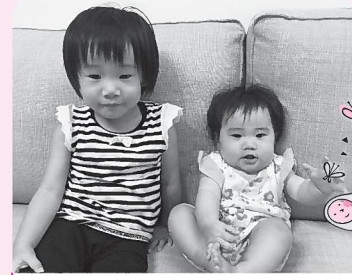
先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成30年9月19日(水)
- 場 所 大屋保健センター
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

## くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



小柴 <sup>れいな</sup> 玲奈ちゃん 2歳2カ月  
相奈ちゃん <sup>かな</sup> 0歳5カ月  
(上野・姉妹)

うちげえの



### お母さんの智美さんに聞きました♪

#### ◆名前はどのようにつけましたか？

玲奈は心に曇りなく素直に育ち、人に恵まれる人生を歩んで欲しい。

相奈は色鮮やかに咲くカンナのように自分の色を強く出せる子に育てて欲しいと願いつけました。

#### ◆今、興味をもっていることはなんですか？

姉妹仲良く、手遊び歌をしたり絵本を読んだり、二人で顔を合わせて楽しそうに遊んでいます。

#### ◆ご両親から一言メッセージ

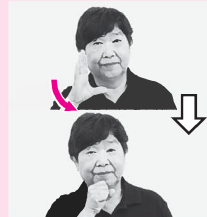
二人に出会えて本当に幸せ。これからも太陽のように周りを明るく照らし元気におおきくなってね。

## みんなの手話教室 第26回 「趣味に関する手話編」

### A. 写真が趣味だよね。撮らないの？



人さし指を相手に向けて「あなた」



写真のように開いた手を滑らせながら握る「趣味」



親指と軽く丸めた左手の前へ右手をおろす「写真」



左手の上にあるカメラのシャッターボタンを右手の人差し指で押す動作をする「撮る」



指を軽く開き、指先を上に向けた両手の手首を返す「ない」のあと、疑問を投げかけるように首を傾げる

### B. カメラが壊れたみたいで撮れないんだ



「カメラ」の手話は「撮る」と同じ



つき合わせた両手のこぶしで折るように「壊れる」



「撮る」の手話をする



親指と人さし指でほおをつねるようにまわす「難しい」



手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。